島づくり図法

矢萩技術士事務所

2007/7/23

「島づくり」とは

意見・工程の結果などを、ラベルにかいて「言語データ」の心を読んで近いものからまとめていく。
このやり方を「空間配置」「図解」ともいう。つまり言語の心を一目でわかるようにすることをいいます。
世間では「KJ法」、「親和図法」とも言っています。

グラフ・データなどの数値は、我々に語っています。
数値の最後は「言語データ」となります！！

ラベルアップ(ラベルづくり)の注意点

・ふだんの言葉で“きどらず”に。
・ありのままの気持ちをそのままつかう。
・短文の中に具体的な内容をハッキリ盛り込む。
・言いたいことは、一枚のラベルに一つだけ。(心は一つのみ記入)
・語尾は次のように

～が・・・・ではなかろうか
～を・・・・・したい
～が・・・・・と思う

・断定的なことは避ける。

・・・すべきである	・・・する	・・・だ
・・・ある		

下記の例を参照ください。

よいラベル	わるいラベル	
最近の職長は部下の機嫌を気にして指導が甘いのでは	最近の職長の指導姿勢について	目次的
けじめがある厳しい指導が本物でそこから信頼関係も生まれるのでは	部下の定着のためには人間関係が必要だ	土の香りなし
最近班長が部下を叱ったりほめたりするのをみかけない	この頃班長はあまり部下と話さない	舌足らず

表札づくりの注意点

良い表札：太郎と花子はいつも一緒にいたい仲

花子は太郎の家によくたづねていく。

太郎と花子は、よく喫茶店で会って話をしている。

花子が入院すると、太郎は毎日見舞いに行った。

悪い表札：

①目次的　**太郎と花子の関係**
太郎と花子について

②寸足らず　**太郎と花子は仲がいい**

③足し算的　**二人はたがいいに家をたづねたり、入院したら見舞いに行ったり喫茶店で話したりしている。**

④読みすぎ、飛び上がりすぎ
太郎と花子は結婚する
太郎と花子の間は怪しいぞ

良い表札：殻を捨て心を開いて情報を自由に飛び交わすことが一体感のカギなんだ！！

チーム表札
お互いのオレがオレがの自己意識過剰が心の通いを妨げて・・・

チーム表札
心を開いた信頼関係こそヒトを生き生きさせるものはなおものを

情報の秘密化・権力化が不信の壁を厚くしている
チーム表札

ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝをよくすることに努めれば自然と企業目標にあったテーマが生まれてくるものを
一匹狼

悪い表札：

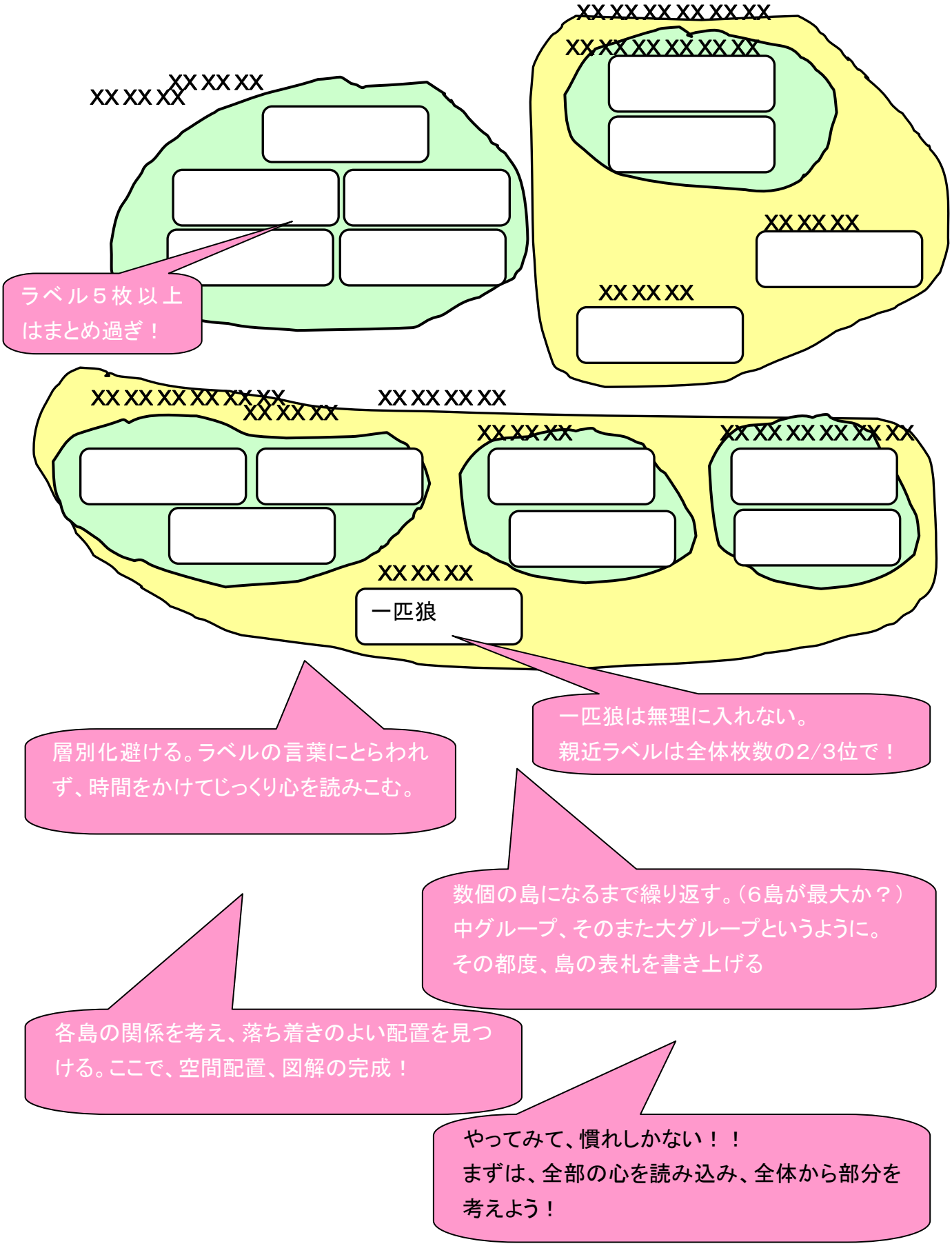
①目次的　**コミュニケーションについて**

②寸足らず　**心の通いが一体感を生み出す基盤**

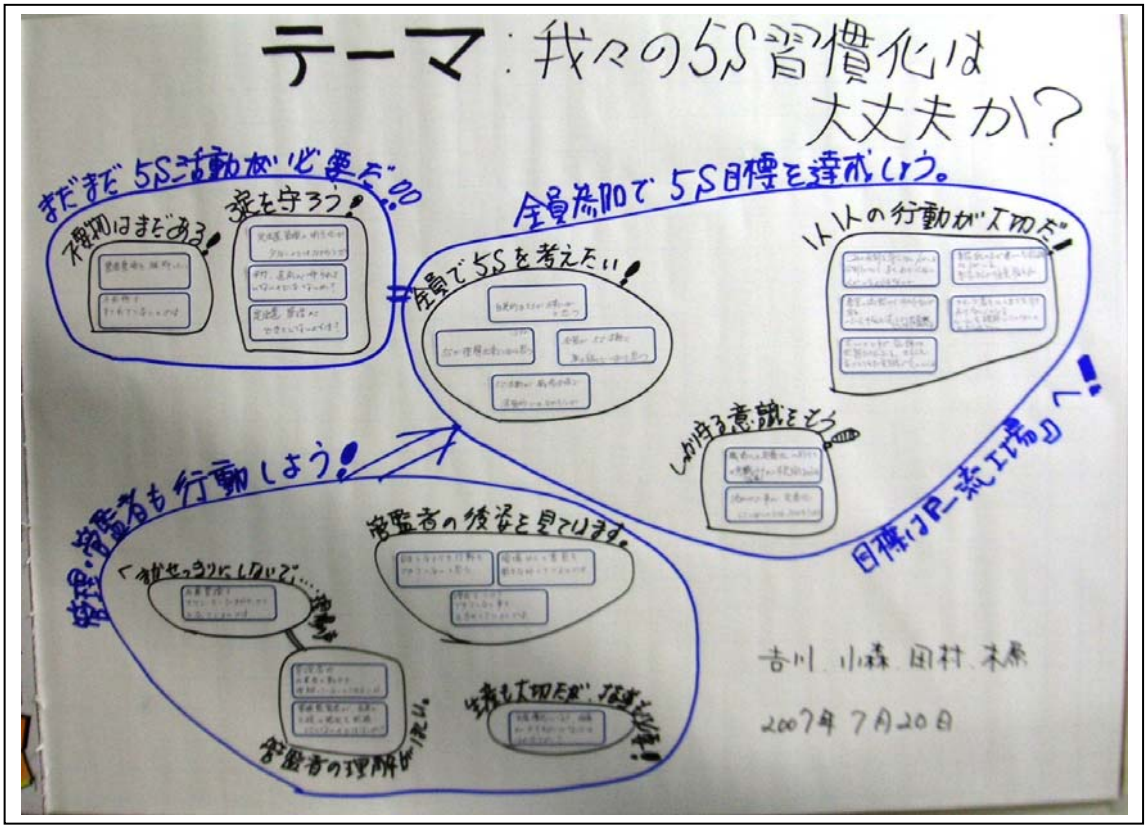
③足し算的　**情報の秘密化、お互いの自意識過剰がもとになってｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝがなくされ、一体感が生まれない・・・・**

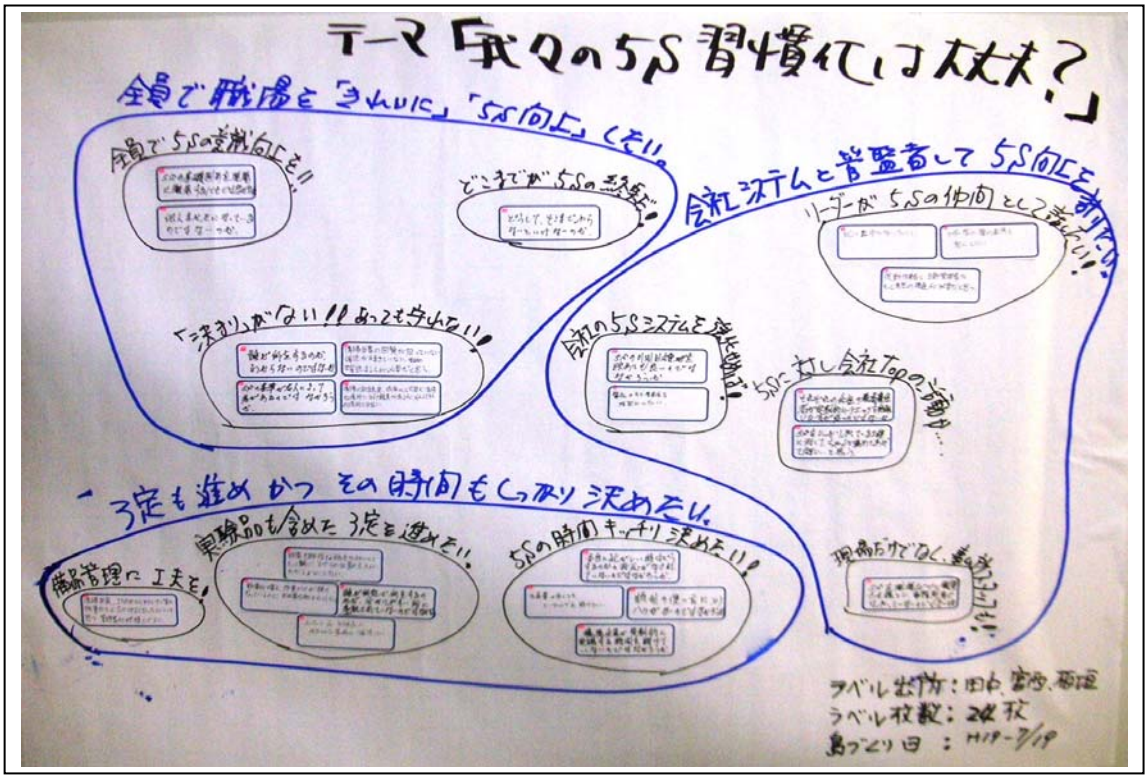
④読みすぎ　**人間不在の不信の職場**

空間配置・図解での注意点



空間配置・図解の例


テーマ：我々の5S習慣化は大丈夫か？
まだまだ5S活動が必要だ!!
不要物はまだある!
決を守ろう!
全員参加で5S目標を達成しよう。
全員で5Sを考えたい!
パートの行動が大切だ!
しっかり守る意識をもろう
目標はP一流工場へ!
管理者も行動しよう!
管理者の後姿を見ています。
「今がせっかくいいんだ…」
管理者の理解が足りない。
吉川 小森 田村 木原
2007年 7月20日


テーマ「我々の5S習慣化は大丈夫？」
全員で職場を「きれいに」「5S向上」したい。
全員で5Sの意識向上を!!
どこまでが5Sの対象だ?
「決まりがない!! あっても守れない!!」
会社システムと管理者として5S向上を
リーダーが5Sの仲間として活躍したい!!
会社の5Sシステムを変化させる!
5Sに対し会社Topの活動は…
3定を進め かつ その時間もしっかり決めたい。
備品管理に工夫を!
実験品も含めた3定を進めたい!!
5Sの時間キッチリ決めたい!!
現場だけでなく、事務所もスッキリ!!
ラベル出力：田中、富田、西田
ラベル枚数：20枚
島づくり日：H19-7/19